

# はちのへ 市議会だより

令和6年12月定例会

No. 132

2025年(令和7年)1月20日発行



令和6年11月19日、「議会子どもふれあいタイム」を開催し、鯨小学校6学年の児童と議員との間で活発な意見交換が行われました。(関連記事: 2ページ)

## 令和6年度八戸市一般会計

### 補正予算などを可決

令和6年12月定例会を12月3日から12月17日までの15日間の会期で開き、令和6年度一般会計補正予算など、議案33件を可決しました。

## 目次

- 議会子どもふれあいタイム開催報告 … P 2
- 常任委員会調査視察報告 …… P 3
- 議案審議結果、人事案件 …… P 4
- 一般質問 …… P 5～8

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会

検索



## 「議会子どもふれあいタイム」を開催しました！

八戸市議会では、将来の地方自治を担う子どもたちに、市議会への関心と理解を深めてもらうことを目的として、去る11月19日に「議会子どもふれあいタイム」を開催しました。

本年度は、鮫小学校6学年の児童35人が参加し、議会の役割などについて説明を受けたあと、魅力的な地域づくりに向けて児童が提案した8つのテーマについて、議員とグループワーク形式で意見交換を行いましたので、その内容を紹介します。



### 水産業の未来について

#### 漁師がたくさんいる港にしたい！

県内の漁師の人数を調べた結果、年々減少していることが分かった。漁師になりたい人を増やすためには、漁業を身近に感じてもらうことが大切であると考えたので、チラシをつくって朝市で配布したり、インスタグラムで情報を発信するなどの方法で、漁師の魅力をPRしたい。

#### 真鱈を有効活用して水産イベントを開きたい！

真鱈の多くは、白子だけが食べられ身が捨てられているので、有効活用するため「たらタルサンド」というレシピを考えた。

この料理を朝市の屋台で出すことや、陸奥湊駅周辺で水産イベントを開催することを計画しているので予算面で協力してほしい。

### 鮫神楽を生かした地域活性化について

#### たくさんの人に鮫神楽に入ってほしい！

鮫神楽の担い手を増やすために、鮫神楽への思いや楽しさを多くの人に伝えていきたい。そのために、もっと多くの場所で鮫神楽を発表したり、練習場所の確保のために空き家を活用することを考えた。また、集中して練習できるように練習場所にエアコンを設置してほしい。

### まちづくりについて

#### みんなが遊びやすい公園にしたい！

鮫地区の3つの公園を調査した結果、フェンスが壊れている箇所や錆びている遊具などがあつた。公園によって管理している人が違うことがわかつたので、みんなが安全に遊べるように、フェンスや遊具の修繕など公園の維持管理をお願いしたい。

### 防災について

#### 地震や津波に対応できる環境にしたい！

地震で津波がきた場合、鮫公民館は浸水区域のため使えない。また、鮫地区は高齢者が多いことや避難先の鮫小学校に発電機が足りないなどの課題があるため、避難施設を増やす、日頃から災害時に助け合える関係をつくる、発電機を増やすなどの解決策を提案する。

#### 鮫小学校の備蓄品を増やしてほしい！

鮫小学校は避難所に指定されているが、収容可能人数に対して扇風機などの備蓄品の数が少ないため増やしてほしい。また、鮫小学校のほかにも、一定期間設備の整っている施設を避難所として開放することで、授業を再開することができる。

#### 空き家の外見をきれいにしたい！

空き家が多いと景観が悪くなり、観光客が来ないため、八戸の魅力が伝わらない。また、虫や動物の発生や、犯罪の増加などの問題もある。地域の空き家で気づいたことや問題があつたら、すぐに家族や市役所に相談したり、空き家をリフォームして有効活用するなどが大切である。

#### 空き家をリフォームして有効活用したい！

空き家は壊す必要があると思っていたが、お化け屋敷や駄菓子屋などにリフォームして有効活用するという案が出た。まずは、持ち主を調べて許可をもらい、チラシでボランティアやクラウドファンディングなどを募集してリフォームへとつなげ、安全な鮫町にしたい。

# 常任委員会調査視察報告

市政の発展に役立てることを目的に、各常任委員会において先進自治体の視察を行いました。

## 総務常任委員会（令和6年7月24日～26日）



### 【視察先・視察項目】

- 熊本県熊本市
- ・フレンドリーオンラインについて
- ・熊本地震を受けての防災・減災対策について

### 【視察内容】

学校への登校が難しい児童生徒への学習支援として実施しているオンライン学習支援員による学習支援やアプリを使用した個別最適な学習など、教育ICTを活用したオンライン学習支援(フレンドリーオンライン)について調査しました。

また、熊本地震によって浮き彫りになった災害対応の課題を踏まえ、市民力・地域力・行政力を集結し、市民が安心して暮らすことができる真に災害に強いまちの実現に向けて実施している防災・減災対策について調査しました。

## 経済常任委員会（令和6年7月24日～26日）



### 【視察先・視察項目】

- 岡山県岡山市
- ・岡山城主要部跡地整備方針について
- ・スタートアップ支援拠点「ももたろう・スタートアップカフェ（ももスタ）」について

### 【視察内容】

岡山城の大改修によるリニューアルオープンなど、旧城下町エリアのまちづくりが進む中、市民や民間事業者などと連携し、課題となっている中心市街地近辺にある岡山城主要部跡地の3カ所の市有地の活用方法を定めた「岡山城主要部跡地整備方針」に基づき実施しているまちづくりの取り組みについて調査しました。

また、同市の経済成長の担い手として期待されるスタートアップの創出、成長を目的として、商業施設ICOTNICOT（イコットニコット）に設置されたスタートアップ支援拠点「ももスタ」の取り組みについて調査しました。

## 民生環境常任委員会（令和6年7月24日～26日）



### 【視察先・視察項目】

- 兵庫県姫路市
- ・こどもの未来健康支援センター「みらいえ」について
- ・エコパークあぼしについて

### 【視察内容】

若い世代が安心して子どもを産み育て、子どもたちが明るく健やかに育つことができる社会を目指すため、思春期から妊娠期、子育て期までの切れ目のない包括的支援などを実施しているこどもの未来健康支援センター「みらいえ」の取り組みについて調査しました。

また、循環型社会の形成を目指すため、「エコパークあぼし」において実施しているバイオマス発電を導入したごみ焼却施設、環境問題を楽しく学び体験することができる環境学習センターなどの取り組みについて調査しました。

## 建設企業常任委員会（令和6年7月8日～10日）



### 【視察先・視察項目】

- 福岡県久留米市
- ・リノベーション市営住宅について
- ・Park-PFIの取組について

### 【視察内容】

高齢化や施設の老朽化が進むニュータウンの居住環境の向上や既存住宅の付加価値を醸成するリノベーションの普及、学生の地域活動への貢献を目的に実施している住宅リノベーションコンペ事業について調査しました。

また、民間事業者の柔軟な発想や企画力の導入による公園の魅力向上やにぎわい創出を図り、効果的かつ効率的に都市機能を高めることを目的に実施している久留米市中央公園の官民連携魅力創出事業について調査しました。

\*1 スタートアップ … イノベーション（変革）を伴った新たなビジネスモデルにより社会に新しい価値を提供したり、社会に貢献したりすることによって事業価値を短期間で飛躍的に高め、株式上場や事業売却を目指す企業。

# 議 案 審 議 結 果

■全議案とも全会一致で可決・承認されました。

市長提出議案	予算	<b>令和6年度補正予算</b> 八戸市一般会計/八戸市自動車運送事業会計/八戸市立市民病院事業会計/八戸市下水道事業会計/八戸市国民健康保険特別会計/地方卸売市場八戸市魚市場特別会計/八戸市都市計画土地区画整理事業特別会計/八戸市学校給食特別会計/八戸市中央卸売市場特別会計/八戸市霊園特別会計/八戸市介護保険特別会計/八戸市国民健康保険南郷診療所特別会計/八戸市後期高齢者医療特別会計
	条例	<b>新規制定</b> 八戸市いじめ防止対策推進条例
		<b>一部改正</b> 八戸市職員の給与に関する条例等/八戸市職員の寒冷地手当支給条例/八戸市南郷体育施設条例/八戸市南郷屋内運動場条例/八戸市南郷カッコーの森エコーランド条例/八戸市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例
	契約	<b>一部変更契約</b> 八戸北インター第2工業団地造成工事請負契約/八戸北インター第2工業団地調整池工事請負契約
その他	処分事件の報告及びその承認を求めること（令和6年度八戸市一般会計補正予算の処分）/市有財産の減額譲渡/指定ごみ袋の買入れ/指定管理者の指定(市民活動サポートセンター/青葉湖展望交流施設/南郷図書館及び図書情報センター/身体障害者更生館/斎場/東霊園、西霊園及び南郷中央霊園)/青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合同約の変更/市道路線の廃止及び認定	

■小屋敷孝議長は採決には加わっていません。

## 会 派 別 所 属 議 員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき 岡田 英 日 當 正 男 藤川 優里 壬 生 八十博 小屋敷 孝 立花 敬之 坂本 美洋
きずなクラブ	吉田 洸 龍 田名部 裕美 三浦 博司 石橋 充志 山名 文世 五戸 定博 寺地 則行
自由民主・無所属クラブ	山之内 悠 間 盛仁 久保 百恵 上条 幸哉 森 園 秀一 豊田 美好
公明党	土嶺 直樹 高橋 正人 中村 益則
新緑・無所属の会	伊藤 圓子 吉田 淳一
無所属	苫米地 あつ子
無所属	前田 由美

## 人 事 案 件

○本市の選挙管理委員および補充員が、議会における選挙の結果、次の方々に決定しました。

### 選挙管理委員

やま と こう しゅう なか むら のり こ  
**大 和 宏 州 氏 中 村 紀 子 氏**  
 おお つぼ しゅう いち でん どう じゅん こ  
**大 坪 秀 一 氏 田 頭 順 子 氏**

### 補充員

しま もり つとむ く どう ゆみ こ  
**島 守 勉 氏 工 藤 裕美子 氏**  
 こ まつ たく み くら うち ち さと  
**小 松 琢 美 氏 倉 内 智 里 氏**

# 一 般 質 問



一般質問とは、議員が市長などに対して、市政全般について事務の状況や課題、今後の方針などを質問したり、提言したりするものです。

今定例会では、12月9日から11日の3日間にわたり、17人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



## 道の駅なんごうのリニューアルを

公明党  
中村 益 則

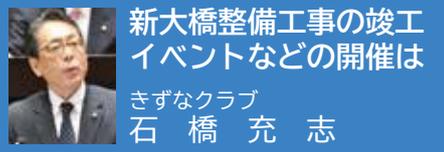
**問** 同施設のリニューアルが必要と考えるが、施設の現状と防災道の駅を目指す考えはないか伺いたい。

**答** 同施設は、直売所の拡張工事やトイレを改修した以外は整備当初の施設を維持しているが、防災道の駅の要件を満たすためには新たな施設整備が必要となることなどから、現状、選定されることは難しいと考えている。

現時点で、同施設を大きくリニューアルする計画はないが、道の駅を目的に多くの人が集まるよう、利用者から要望が多いキャッシュレス決済の導入や特産品を活用したイベントの開催など、施設指定管理者と共に、道の駅を活用した地域振興に資する取り組みを推進していく。

【その他の質問】

◆福祉行政について



## 新大橋整備工事の竣工イベントなどの開催は

きずなクラブ  
石橋 充 志

**問** 新大橋整備工事の竣工に際し、親子三世代渡り初めや、記念式典などのイベント企画の開催予定があるか伺いたい。

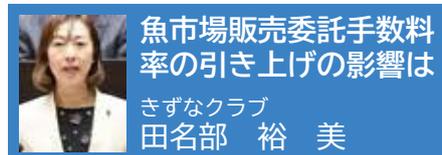
**答** 当市では、令和7年3月末の新大橋の供用開始に合わせて、招待者や関係者などによる開通式典の開催を予定している。

開通式典では、地元小中学校による吹奏楽演奏や郷土芸能の披露のほか、招待者によるテープカット、くす玉開披<sup>かいは</sup>や渡り初めを行う予定としており、現在、関係機関と協議しながら準備を進めているところである。



【その他の質問】

◆防災行政について



## 魚市場販売委託手数料率の引き上げの影響は

きずなクラブ  
田名部 裕 美

**問** 委託手数料率引き上げに伴う影響と卸売業者に対する経営支援策について伺いたい。

**答** 委託手数料率の引き上げは、(株)八戸魚市場の増収となり経営改善が見込まれるが、漁業者の収入減につながるため、市魚市場運営審議会からは、八戸港に水揚げする漁船の減少を懸念する意見が出されている。

これまで八戸港の水揚げ量増大を目指し漁船誘致活動を展開する一方、漁業者への支援として、燃油高騰対策支援金を支給してきたが、今般の

国の経済対策を注視しつつ、物価高騰への支援を検討していく。

また、卸売業者への具体的な経営支援策は現時点で未定だが、市魚市場の安定的な運営に向け、令和7年度当初予算編成で検討していく。

【その他の質問】

◆衆議院選挙について



## (仮称) 地元企業産業フェアの開催を

自由民主・無所属クラブ  
森 園 秀 一

**問** 地元就職率を高めるため、同フェアを開催する考えがないか伺いたい。

**答** 当市では、若者の地元企業への就職につながる取り組みを進めるため、地元の工業団体と連携して産業フェアを開催している北上市や花巻市を今年度視察・調査した。

地元企業が一堂に集まり、直接技術に触れ業務を体験しながら企業の魅力を知ることができる機会を創出することは、当市においても、若者の地元就職率を高める取り組みとして重要であると認識している。

「(仮称) 地元企業産業フェア」の開催については、地元企業の認知度向上と就職促進につながることから、関係機関などと連携し検討していく。

【その他の質問】

◆高等教育機関について

\*1 防災道の駅 … 大規模災害時などに、自衛隊や警察などの救援活動の拠点や緊急物資などの基地機能を有し、復旧・復興活動の広域的な拠点となる施設でさまざまな選定要件がある。



### 外国人の受け入れ体制づくりと生活支援を

きずなクラブ  
三浦博司

**問** 地域での外国人の受け入れ体制づくりや生活支援について、市の取り組みや課題を伺いたい。

**答** 当市では、文化や習慣の違いに対する相互理解の促進を図るための交流イベントをはじめ、日本語講座や運動会など、外国人住民が孤立せず、地域住民の一員となれるような取り組みを行っている。

また、生活の基本情報を掲載したガイドブックの提供のほか、外国人コミュニケーション支援員の配置や多言語翻訳機の導入も進めている。

課題として、文化の違いによるトラブルへの対処など、受け入れ企業や町内会の負担が増しているため、市としては関係諸団体と連携を図り、支援制度の充実に取り組んでいく。

#### 【その他の質問】

◆リチウムイオン電池の回収と処分について



### 中小企業・小規模企業のデジタル化支援を

自民クラブ  
藤川優里

**問** 当市における中小企業・小規模企業のデジタル化支援について伺いたい。

**答** 当市では、専門的な知識を有するコーディネーターによる企業訪問や、県が実施する融資制度を活用してDX推進に取り組む企業を対象に信用保証料を全額補助などの施策でデジタル化を支援している。

さらに「八戸市中小企業振興条例」に基づき、新事業活動に対する補助を実施しており、IT技術導入などを旨とする事業者も利用している。

今年度、有識者会議に同条例の見直しを諮問したため、その答申内容を踏まえ、市内の中小企業・小規模企業のデジタル化支援の強化を含め、各種補助制度の見直しを行う。

#### 【その他の質問】

◆図書館行政について など



### 5歳児健診の実施に向けた取り組み状況は

きずなクラブ  
吉田洸龍

**問** 5歳児健診の実施に向けた取り組み状況について伺いたい。

**答** 当市では、5歳児健診の実施に向け、現在、八戸市医師会に対して、医師の健診への従事などの協力や実施体制への助言をお願いしているところである。

また、5歳児健診実施の参考とするため、市内の幼児教育・保育施設に対して、各園の園児健診の状況に関するアンケート調査を実施している。

今後は、先行して取り組んでいる自治体の実施方法や体制について調査を行い、当市における5歳児健診の実施を検討していく。



#### 【その他の質問】

◆教育福祉行政について



### 本八戸駅にエレベーターの設置を

新緑・無所属の会  
伊藤圓子

**問** 同駅へのエレベーター設置について、今後の取り組みと見通しを伺いたい。

**答** 同駅の1日当たりの平均利用者数は、昨年度1,954人となっており、整備基準の2,000人の達成も見込める状況にあると認識している。

市としては、JR東日本との協議の場などを通じて、直接働きかけるなど取り組みを強化するほか、JR八戸線利用促進協議会による取り組みを通して、同駅の利用者増加につなげていきたいと考えている。

さらに、整備基準の緩和要件であるバリアフリー基本構想の策定を目指し、関係者との協議に着手するなど、早期整備に向けた各種取り組みを加速させていく。

#### 【その他の質問】

◆ひきこもり支援策について など



### 当市のほ場整備の現状と今後の取り組みは

自由民主・無所属クラブ  
久保百恵

**問** 当市のほ場整備<sup>\*2</sup>の現状と今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 今年度より県が実施主体となり、下長地区でほ場整備を進めており、農地の大区画化などによって作業効率が向上し、少ない労働力で農業生産を行うことが可能となる。

事業実施中は当該地区のみだが、県への事業申請、地元の合意形成に向けた取り組みを行っている地区が

\*2 ほ場 … 田や畑などの農地のこと。

それぞれ1カ所となっている。

ほ場整備事業は、行政主導の制度ではなく、地元の発意と総意によって進められるものであるため、市としては県と連携し、制度の情報発信に努めるとともに、地元からの事業要望が示された場合は、早期に実現できるよう支援していく。



【その他の質問】

◆総合的ながん対策事業について  
など



**問** 2025 I S U四大陸スピードスケート選手権大会を終えての成果と課題について伺いたい。

**答** 成果としては、市民の大会観戦のマナーの良さや「氷都八戸」の魅力を世界に向けて発信できた。

また、Y S アリーナ八戸がスピードスケート世界大会の実施施設として十分な競技環境を有すると評価されたほか、大会関係者による経済効果額が約1億6千万円と算出された。

一方、先の大会の際に情報発信の強化が課題として挙げられたことから、チラシやポスターのほか、LINEを活用し情報発信した結果、来場者数が前回大会を上回った。

今後もスケート競技の魅力発信とファン層の拡大に努めていきたい。

【その他の質問】

◆学校図書館用図書を購入について  
など



いじめ防止対策推進条例制定に向けた思いは  
自由民主・無所属クラブ  
上条 幸哉

**問** 本条例制定に向けた市民からの意見を踏まえ、教育長の思いと今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 令和6年8月に行ったパブリックコメントでは、市民から本条例を期待する意見が多数寄せられた。

いじめは被害児童生徒の教育を受ける権利を侵害し、心身の健全な成長や人格の形成に影響を与えるなどの恐れがある。大人も子どももいじめは絶対に許されない行為であると理解した上で、子どもが安心して生活し、学習できる社会の実現を目指すべきとの決意の下、本条例制定に向け誠心誠意取り組んできた。

いじめ問題には、学校、家庭、教育委員会だけでなく、市民総掛かりで心を一つに取り組んでいく。

【その他の質問】

◆観光行政について



市民の幸福度向上に資する観光振興プランを  
自由民主・無所属クラブ  
問 盛 仁

**問** 策定中の八戸市観光振興プランにおける市民の幸福度を高めるための取り組みについて伺いたい。

**答** 同プランでは、観光振興によって得られる経済的利益を市民生活に還元することや、地域資源の魅力が再発見され、市民が自分たちのまちに誇りを持つことで観光客へのおもてなしが向上し、観光客の満足度が増すだけでなく、市民が観光に

よる恩恵を実感し、一人一人の生活の質や幸福感の向上につなげていくことを目指している。

今後は有識者会議の議論を深めつつ、観光を通じて市民のシビックプライドや幸福度を高め、地域の暮らしを豊かにしていく視点などをおさえたプランとなるよう検討していく。

【その他の質問】

◆中心市街地活性化について など



陸上養殖事業における産学金官の連携体制は  
自民クラブ  
長谷川 ひろゆき

**問** 陸上養殖による地域ブランド創出事業での産学金官の連携体制について伺いたい。

**答** 令和6年8月に、同事業の実施主体である嶋脇漁業(株)と、青い森信用金庫、八戸工業大学、青森県栽培漁業振興協会に市を加えた5者で「陸上養殖ビジネスモデル構築に関する連携協定」を締結したところであり、今後、養殖設備の設置作業と並行して当該協定に基づく取り組みを進めていくこととしている。

市としては、八戸の水産の新しい価値を生み出し、この取り組みがモデルとなって、他の事業者にも広がっていくよう、引き続き支援を行っていく。

【その他の質問】

◆生活困窮世帯の子どもたちに対する学習支援について など



陸上養殖の水槽



### AEDマップの作成と設置場所の周知方法は

自民クラブ  
日 當 正 男

**問** AEDマップの作成と設置場所の周知方法について伺いたい。

**答** 本市では、作成した「八戸市AEDマップ」を市HPで公開するとともに、市LINE公式アカウントにおいて、新たに閲覧可能としたところである。

設置場所の周知については、「八戸市AEDマップ」の公開により、広く周知を行うほか、設置している施設の入り口などに表示ステッカーを貼るなどしてお知らせしている。

今後も、さまざまな媒体を活用し、市民誰もが設置場所を確認できるよう引き続き周知に取り組むとともに、AEDの普及促進に努めていく。

【その他の質問】

◆蕪島物産販売施設「かぶーにゃ」について など



### 校内教育支援センターの設置状況と見通しは

自由民主・無所属クラブ  
山之内 悠

**問** 小中学校における校内教育支援センター<sup>\*3</sup>の設置状況と不登校児童生徒への対応について伺いたい。

**答** 本市における同センターの

設置率は小学校で約17%、中学校で約54%となっており、小中学校で計50人の児童生徒の利用があるが、専任の支援員がおらず常時対応ができないため利用できずにいる児童生徒もいることから、これまで以上に対策が必要であると考えている。

支援員を各学校に日常的に配置することで、不登校児童生徒へのきめ細かな対応が可能となることから、市教育委員会としては、わずかなSOSを見逃すことなく対応できるよう、国や県の動向を注視しながら、支援員の配置について検討していく。

【その他の質問】

◆動物愛護管理行政について など



### 原爆写真パネルの活用状況は

無所属  
苫米地 あつ子

**問** 学校に寄贈された原爆写真パネルの活用状況について伺いたい。

**答** 戦争体験を直接聞くなどの学習機会が減ってきている状況の中で、原爆写真パネルは、戦時下の様子が分かる貴重な資料であり、原爆写真パネルの特設コーナーを設けたり、歴史の授業で被爆の状況や戦争の悲惨さについて考えさせるために活用するなど、各学校でさまざまな工夫を凝らし活用している。

市教育委員会としては、子どもたちの発達段階や実態を踏まえて、平

和教育が各学校において適切かつ効果的に実施され、子ども一人一人に平和を願う心が着実に受け継がれていくよう今後とも働きかけていく。

【その他の質問】

◆ペーパーティーチャーの研修及び支援について など



### えんぶり伝承館の建設を

きずなクラブ  
寺 地 則 行

**問** 八戸えんぶりの通年観光化に向けたえんぶり伝承館の建設について市長の所見を伺いたい。

**答** 同施設の建設は、通年でえんぶりを観覧できる機会を提供することから、えんぶりの保存・伝承や観光振興に資するものと考えられる。

一方で、施設の建設には関係者との合意形成や市民の理解、財政状況などを鑑み、検討に時間を要するため、既存の公共施設の活用や商業施設との連携を図ることも必要である。

市としては、えんぶり伝承館の必要性を認識しつつ、まずはえんぶり披露の場を増やすソフト事業に主眼をおき、今後もV I S I Tはちのへや関係団体と連携を図りながら、えんぶりの保存・伝承を支援していく。

【その他の質問】

◆借上市営住宅について

\*3 校内教育支援センター … 登校はできるものの自分の教室には入れない児童生徒が利用できる、校内の空き教室などを活用した部屋。学習のサポートや教育相談を受けることができる。



# マチイロ

アプリのダウンロードはこちらからどうぞ→



## スマホ・タブレットで読める！「はちのへ市議会だより」

- アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。
- 最新号が発行されると、プッシュ通知によるお知らせが届きます。
- アプリからは、「広報はちのへ」も閲覧することができます。

※広告表示について：このアプリは株式会社ホープが作成・運営しています。閲覧中に表示される広告内容に、八戸市は一切責任を負いかねます。